

# 東北新報

本報創刊二十二年  
社址 仙台市大町  
電話 二五三三  
印刷 仙台市大町  
代印 仙台市大町

### 社説

石城政友部會は常任幹事の一大増員をするに同時、幾多の刷新と、改造とをなして總選挙にのぞむことになつた。

從來の政友會型では凡てが思ふ儘に進むことが出来なかつたであらうし、時潮にのつて進出することも擴大することも出来ないといふことを痛切に感じてゐるであらうから英斷を以て新陣容を整點したのであらう。

然し、その陣容をみるに、なかに、毎々難い勢力と常任幹事の顔振れに到りては、堂々三軍を壓するに足るだけの實績がある。それだけに、傳統的なものをとだけ消化し、得るかが問題である。

新しい時代の意識と教養とを備へてゐるといふことが、傳統を固守するに矛盾を感じてゐるであらうことを思はせてならない。若しこの點に最高機關が留意しないで従來の型で指導しやうとし、勸かせやうとするならば、そのけつ果が決して良いものでなからうことを憂ふるものである。

殊に舊政友といはれる畑からは、常任幹事の俊英題に就て

## 休業中の磐城銀行

### 今日から小口支拂ひ開始 五十圓未満は全額支拂ひ

平町磐城銀行が舊年末に當り三十四圓を差引き後期繰越つて小口預金の拂戻しをなす預金は一千三百九十七圓で、中であつたが愈々二十八日は一月末日迄だったので引中から開始した同行では二十日、二十一日迄休業を八日午前十時から重役會を延期する事に重役會で決定し、開き引續き定期株主總會を關係各方面にそれ〴〵通知し、開催昭和四年下半年期決算に ついて株主の承認を求めた当期純損金は一萬二千四百七圓八十五錢、當日の二十八日は約三千圓、前期繰越金一萬一千十圓程拂戻しをなした。

## 開店について

### 平澤取締役は語る

小口預金の拂戻しをなした磐城銀行が拂戻しを繼續し、事であつて預金者の全部が之れを承諾して呉れるの幹部會にて更に常任幹事と開業する運びになる現二名増員したが氏名左の如く在承諾してゐる預金者は過半数以上になつてゐる。

## 石城政友部會

### 常任幹事二名増員

石城政友部會では二十六日、問題に野崎派から昨報の萩原部會幹事長辭任と更に若松美三氏の俱樂部退去を條件に幹部一任を申出でたが、最高幹部が選舉委員會を開

## 知らずにつみを犯すな

(上)

法規を熟知せずしてせん、選挙運動にたずさはるといふ事、選挙事務長以外の人、選挙委員や選挙事務員を選任したり又は選挙事務所を設けると犯罪になります。

七、金銭や物品、手形等をもちつたりもらふ約束をしたたり又ははもらひたいと要求すると犯罪になります。

## 保安課長代理

### 大久保警部補來湯

内務省による避難者慰問のため、保安課長代理として二十一日、一方相双方部三者鼎立して昨報の四代表が協議の結果、両氏が公認と決定した。

## 比佐氏家兩氏

### 公認と決定す

第三區の民政派豫選會は二若し比佐派があくまで應せし十七日に持ち越し石城方部の比佐對野崎派の公認争ひ、並に相双方部の氏家清、釘りつ、對峙し比佐派又斷乎本衛雄佐藤富十郎三

## 満場一致で

### 木村氏を推薦

石城政友部會豫選會は二十日、八日午後一時から平町有聲木村氏は之れを受た、百餘名出席過般の幹部會に於て決定した通り各町村一運動を開好する事になつた。

## サロン

電話三五二

### 戊辰戦役に於ける

#### 平城戦鬪經過

陸軍歩兵中尉 花澤文庫

明治元年二月十日  
藩主へ右達書を呈し陣郎の状決を復命す時に藩主の爲め鶴翁(老公と稱し隠居あり)の二子鈴之丞幼沖藩主に代りて上京の事となり保躬として加茂下參政に隨行を命ず

同 二月二十五日  
藩主病氣快方に向ひたるを以て自ら上京の期日を來る二十九日と定められたる折柄美濃の陣郎より情報あり夫は奥羽鎮撫使大納言九條道孝三位澤爲量及び右少將醍醐忠敬或は磐城中ノ作港に寄港(海路)せらるるやも知れずと依て諸事取締のため味岡參政を平城に派けんせらる

同 二十八日  
右派けん員平城に着し右の趣き一般へ告示し諸般の準備をなす

同 三月十日  
鶴翁歸城せらる

同 三月十六日  
鎮ふ使三卿は中ノ作に寄港せられ仙臺へ着港せらるると聞き參政並に隨員三名を特派せらる

同 十八日  
鎮ふ使三卿仙臺寒風澤港に着航せらる

同 二十四日  
三卿諸藩士を營中に招が

平藩よりは前記參政並に隨員正装して本營に出仕天機を伺ひ奉り且つ三卿の勢を慰しはん主の上京を陳へ相當の御役を請ふ參謀大山格之助、世良修藏の二氏應接し警備地形兵器等に就きて問答あり終て三卿にえつす此時會津征討應援の達書を受領す本達書は參政より急使を以て平城に送達せられたるも途中洪水のため一週間遅延す 參政より提出せしその状書あるも之を省略す

御達書の寫し  
安藤理三郎  
今般會津征討に付ては何時も應援出兵相成候様兼て其手當可有之候事

三月二十四日  
鎮フ總督

明治元年四月四日  
會津征討應援の達書平城に到着せらるを以て之を一ばんにつげ二小隊(兵數不明なるも約三四十名ならんか)砲二門を編成し應援の用に備ふ

同 十五日  
總督より會津境界の斥候に命せられ出動以來同二十九日迄此方面のせつ候或は守催の任に服す

◆劇代時作特起活日◆

# 浪赤穂

原作：大佛次郎・監督：志波西果

松竹蒲田名作中の巨篇!  
原作：菊地 寛先生  
監督：池田 義信氏  
主演：岡田時彦入社第一回作品  
栗島すみ子・高尾光子

堀田隼人の巻  
(巻五十全)

▲主演者▼  
大河内傳次郎 光岡龍三郎 伏見直江 梅村蓉子 葛木香一 市川小文治 瀨川銀潮 實川延一郎 其他オールスターキャスト

# 明眸禍

巨篇

明眸禍中……文藝小唄  
ひとつと瞬きや心のばらも  
ほろり歎きの風に散る  
風に散らうと如何うせうとよよ  
美しくいひとみに 何罪あらふ  
罪は浮世の人にある

◆明 ぼろ 禍 の 歌  
聲樂獨唱……松浪悦子嬢

一月二十九日替り

入場料第一等 協定場第一等 打定額 破額

通普金料

◇回二・夜畫デマ日四リヨ日元舊◇

平 館

### 淋病と消渴に

と云ふ最新薬の服用を御進め致します

## 濟リン

胃腸を害さずきよめの良き事すでに服薬者の言より明です

四日分 金壹圓 八日分 金壹圓八拾錢

製藥發賣元 水野藥局  
平町一丁目

進歩せる此療法を一度試して下さい

### サロンのバーには

何時も生ビールがあります

毎日變つた佛蘭西料理の御献立をして御座います

ドーゾ御試食を……

田町松月隣り  
電三五二番

美味でさもちよいサロン  
評判の

男、女、給仕人数募集

……的術藝し用應を光探の新最は影撮すまし致製調を真寫……

## 中島寫真館

……てに法光探の特獨館弊は影撮間夜んせまりあり變と影撮間畫……

キムテ 阿康藥店 電話四四番

体温器 寒暖計 自内藥局 電話四〇番

平看護婦會 平町南町

丸昇軒 電話四三九

### 舊正月二日三日 福引景品付初賣出し

御買上金一圓毎に福引券一枚差上ます

- 一等 桐タンス
- 二等 鏡臺、鏡卓、戸棚
- 三等 衣桁、鏡臺、食卓
- 四等 洗未吸わん十人前箱入、食卓
- 五等 菓子器、上等塗盆
- 六等 上等蒔繪付塗盆
- 七等 弊店名入手拭、狀差
- 八等 ふき掛、くけ臺、手拭等

全部家庭用品を差上ます

午前二時より三時までに御来店のお客様には特に副景品を差上ます

平町一丁目  
和久井屋漆器店 電話四〇五番

◎御子様の祝品賣出し

羽子板 破魔弓

平町四丁目  
スガノヤ提灯店 電話七二二番

喫茶の店  
パーラークララ

洋菓子店 藤遠  
平 藤遠  
前 藤遠  
店 藤遠  
番六七話

外科一般 (入院隨意)  
内臓外科専門  
花柳病科

平町六丁目(橋際)

# 木村科外醫院

電話三〇九番